



## ▼ ごあいさつ ▼

日頃は **NEZUGROUP** とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。  
今回の NEZU システム通信は

- ① 鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2016 年 10 月発表)
- ② 「ランサムウェアの脅威」についてお届け致します。

## ① 鉄鋼関連情報

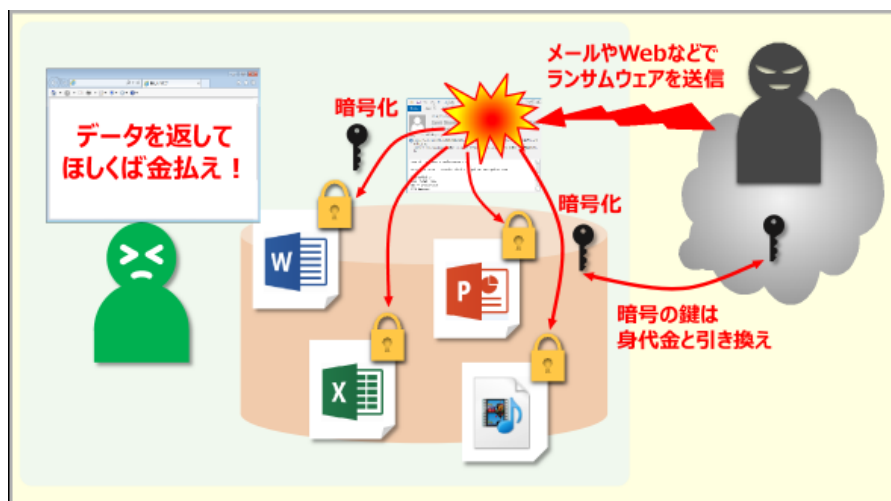
下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2016 年 10 月』の資料を閲覧することができます。

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1610.pdf>

## ② ランサムウェアの脅威

ランサムウェアってご存知ですか？ ウィルス、マルウェアの類と思った方は正解です。  
しかし脅威の度合いは深刻です。最悪です。特に今年に入って標的型攻撃メール(★システム通信2月臨時号で説明)に仕込まれたりして被害が拡大しています。

ランサムウェアは感染すると PC 内のファイル(資料やデータなど)を勝手にロック(暗号化)し、開くことができなくなります。ロックされたファイルは復号キーが分からないと元に戻せなくなります。しかも復元したければ金払え・・・などと脅迫画面が表示されます。



### 1) 感染

メールの添付ファイルを開くことで感染します。  
または、感染を目的としたホームページを見ただけで感染します。

### 2) 発動

感染すると PC を操作不能にします。  
ファイルを暗号化し、開けなくします。  
ネットワーク上の共有ファイルも暗号化されるケースがあります。

### 3) 脅迫

ファイルを感染前の状態に戻すための「身代金要求」の脅迫画面が表示されます。

### 4) 身代金(数ドルから数万ドル)

クレジット、電子マネーやビットコイン等のネット決済で支払いを要求します。

ある社員が会社の PC を使って如何わしいサイトを閲覧してランサムウェアに感染し、ファイルが暗号化され

脅迫画面が表示されました。まずいと思った社員は身代金を支払いましたが、ファイルは元に戻りませんでした。

身代金を支払っても元に戻る保証はありません。

システムやファイルの復旧費用や機会損失などを含めた総被害額は、ランサムウェアの被害を受けた企業の半数近くが **500 万円以上**と回答した調査結果もあるそうです。

■スマートフォンでも日本語表示に対応した感染、脅迫が確認されています。(2016年3月10日)

<http://blog.trendmicro.co.jp/archives/13041>

■感染してしまったら！(重要)

- ✓見慣れないメールの添付ファイルを開いたら、ファイル名が変わってしまった
- ✓メールを開いたところ、ファイルが一切開けなくなった
- ✓「HELP YOUR FILES」というファイル名に変わった
- ✓ファイルに変な暗号がかかってしまった。

注意事項！

感染した PC は早急にネットワークから遮断する。(無線を切る、ネットワーク線を外す)

絶対に初期化や削除はしない。(修復の可能性がなくなる)

**ウイルススキャンは行わない。**(復号キーが消えてしまう可能性あり)

修復専門の業者に相談する。



■被害に遭わないために

通常のコアと同じですが、ファイルを暗号化されるので、**定期的なバックアップが有効**です。

ファイルサーバー(共有フォルダ)のバックアップも大切です。

ウイルス対策製品の導入

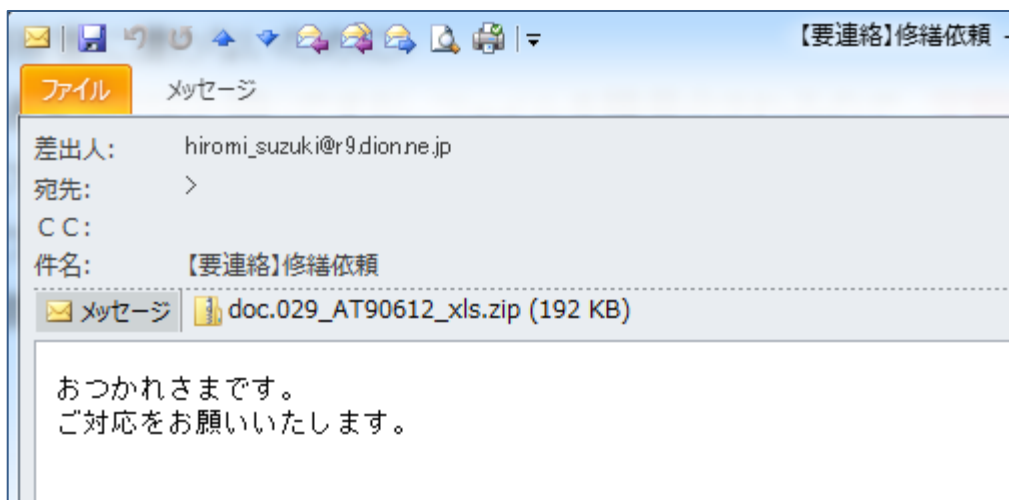
脆弱性のアップデート(PCの脆弱性対策)

## ■怪しい件名

感染被害のあったメールの件名の一部です。思わず添付ファイルを開きたくなるタイトルです。

○月○日写真	倒産情報	運行予定	FW: ご注文の商品を発送いたしました。
未入金リスト	件名が 領収書	三井住友銀行】振込受付完了のお知らせ	
注文確認書	出金取引をお知らせします。	お荷物お届けのご案内メール	
駐車 支払いの件	注文書	Re: 写真	【要連絡】修繕依頼
経理処理について	保安検査	商品お届けのご案内	

本文も日本語のケースが増えています。



差出人は知っている人ですか？ 内容は自分に関係がある内容ですか？ 宛先は自分宛てですか？  
内容を良く読み、安易に添付ファイルを開かない事が大切です。

## ■日本のハイテク犯罪第一号

日本の本格的なハイテク犯罪の第一号は 35 年前の旧三和銀行の巨額詐欺事件です。女子行員がオンラインシステムを悪用し、別の支店に開いた口座に入金があったよう入力する手口でした。銀行を抜け出した行員は操作した先の支店を回り、現金を引出すと、その足でフィリピンへと高飛びしました。コンピュータ化、国際化を象徴する事件と言われています。

昨今の情勢を見ると、犯罪の手口はどんどん巧妙化しています。便利になった反面、新手のコンピュータ犯罪がどんどん増えています。常に最新の情報を入手し、安全な方法や、注意事項を守り、被害に遭わない努力が必要です。

## ■ 編集後記 ■

10月23日に、「第7回鉄鋼流通3団体合同野球大会」の準決勝・決勝戦が行われ、根津鋼材が熱戦を制し初優勝を果たしました。

野球部創部から5年、今年は新入社員2名の入部を受け、平均年齢20歳代と若手中心ながら、30歳代、40歳代の社員ともうまく融合して勝利を勝ち取りました。

根津鋼材は今年で創業 80 周年、設立 50 周年の節目を迎えます。これからも社員一同の団結力を力に、より良い製品、商品、サービスを提供して参ります。



発行：根津鋼材 株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-32-5 (TEL)03-3805-5555

メール：[hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp) ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：情報システム事業部

※NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが [hp-master@nezu-g.co.jp](mailto:hp-master@nezu-g.co.jp) までご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。